

広島サッカーニュース

私たちも、
広島のサッカーを
応援します。

SPORTS NISHIHIRO
(広島) 広島市西区己斐本町1-9-20
TEL (082) 271-7211

がんばれ!! サンフレッチェ広島

J1 開幕 リーグ、カップ合わせて5連勝 “さらに進化を!!”



2月23日に開幕した明治安田生命J1リーグ2018は、3月11日までに3節を終えた。新メンバーとの連携を図るとともに、チーム一丸での集中した守備と攻守の切り替えの早さなどで“広島新時代”を目指すサンフレッチェ広島は、3戦を終えて、3戦全勝、スタートダッシュに成功した感が強い。

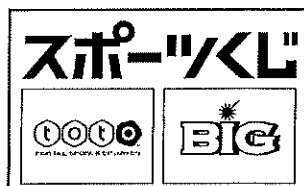
開幕をホームで迎えた2月24日、ペトロヴィッチ元広島監督を新監督に迎えた札幌との戦いで、2018シーズンが明けた。17,000人余りのサポーターを迎えて行われたこの試合、前半は試合を支配し、28分には左の柏からのクロスをゴール正面でティエラシンがヘディングで決め、幸先よくスタートする。しかし、さらに多くのシュートを放つも得点に至らない。後半になると、広島の運動量が落ち、札幌のペースが変わる。シュート数は、前半9-4、後半3-10。それでも、最後まで広島の集中力は途切れず、何とか1点を守り抜き、幸先良く「勝点3」を獲得した。

浦和とのアウェイゲームも浦和にゲームを支配され、前半終了間際には先制を許す。昨シーズンの広島なら、これで「ジ・エンド」だったかも知れない。しかし後半11分に柴崎が入り、川辺を中央に入れてからは流れを引き戻す。後半21分には柴崎が、34分には稲垣がゴールし、逆転する。そのまま試合は終了、4万人、その多くが浦和サポーターの中で、気分爽快な勝利となった。

第3戦はアウェイで鹿島と対戦、ルヴァンカップ第1節のG大阪との試合を含め、3試合続けて強豪との対戦となった。この試合でもボール支配率では劣るものの、チーム全員での集中力と攻守の切り替えの早さで、試合としては互角の戦いを繰り広げる。そして後半6分、相手DFのパスミスを持った和田が、冷静にDFをかわしてシュート、J1リーグでの初ゴールを決める。その後は攻勢を強める鹿島の攻めを、PKを防ぐなど、GK林のビッグセーブの連発と、FWも含めたチーム一丸となつての守備意識の高さで守り抜き、3連勝、まだ3節を終えたただけながらも、首位に立った。

開幕3連勝は、J1リーグ2年目でステージ優勝を遂げた1994年以来24年ぶりのこと。さらに進化を続け、“広島新時代”を築いていくと欲しいと願っている。

ルヴァンカップも7日に初戦を迎えた。4日のリーグ戦の先発とは総入れ替えのメンバーで、ほぼベストに近いG大阪とアウェイで対戦、工藤と柴崎の2ゴールずつで4-0と圧勝、好スタートを切った。第2節の名古屋戦、リーグ開幕戦以来のホームゲームで、平日夜の開催に7並びのサポーター(7777人)が訪れた。前半半ばまではやや消極的な試合運びだったが、それ以降はアグレッシブな試合を展開する。後半に入ってからさらに攻勢を強め、11分、馬渡の右からのクロスを決め先制、20分には、Fシウバの左からのパスをティエラシンが決めて、リードを広げる。その後、1点は返されたが、危なげなく2-1で勝利、勝点6で、Cグループ首位に立っている。



スポーツ振興くじ助成事業
『広島サッカーニュース』の発行には、
スポーツ振興くじからの助成も受けています。



明治安田生命 J1 リーグ 1~3 節

2月24日	広島 1-0 札幌 (Bスタ)
	(広島の得点者:ティエラシン)
	(観客数:17,028人)
3月4日	浦和 1-2 広島 (埼玉)
	(柴崎, 稲垣)
10日	鹿島 0-1 広島 (カシマ)
	(和田)

J1 リーグ YBC ルヴァンカップ 1, 2 節

3月7日	G大阪 0-4 広島 (バスタ)
	(工藤2, 柴崎2)
14日	広島 2-1 名古屋 (Eスタ)
	(渡, ティエラシン) (7777人)

サンフレッチェ広島 試合日程

節	月	日	曜	対戦カード	会場
J 4	3	18	日	磐田 Eスタ	
J 5		31	土	川崎 等々力	
LC 3	4	4	水	浦和 Eスタ	
J 6		8	日	柏 三島F柏	
J 7		11	水	横浜FM Eスタ	
J 8		15	日	湘南 BMWスタ	
LC 4		18	水	名古屋 パロ公園	
J 9		21	土	鳥栖 Eスタ	
J 10		25	水	F.C.東京 味スタ	
J 11		28	土	長崎 トラスコ	

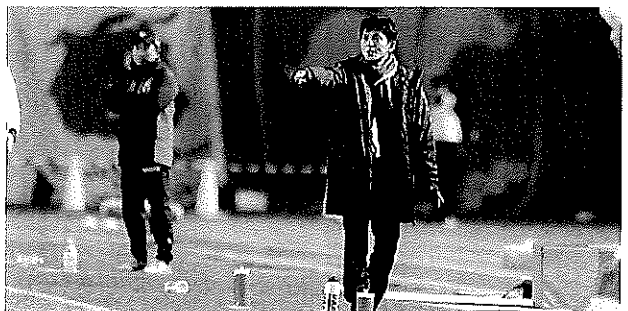
Jは、2018明治安田生命J1リーグ
LCは、2018JリーグYBCルヴァンカップ



ティエラシン、挨拶代わりのヘディングシュート、開幕戦勝利を呼び込む



川辺、サンフレ復帰後は、チームの中心として活躍
(以上、2/24 Eスタ、札幌戦)



熱く指示を送る、城福新監督(右)
(3/14 Eスタ、名古屋戦)

全広島選手権 25日に決勝大会進出チーム決定

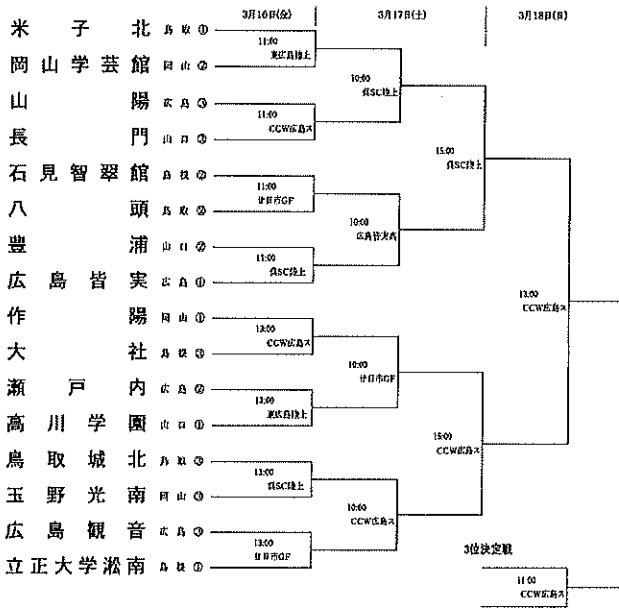
2018年度の、天皇杯 JFA 第98回全日本サッカー選手権大会は、5月26日に開幕する。天皇杯にはこしもし J1、J2 の40チームや各都道府県代表など88チームが参加して行われ、2019年はアジアカップ開催年にあたるため、決勝は元日でなく、12月24日に行われる。

天皇杯への広島県代表を決める全広島選手権大会決勝大会は、社会人と大学から4チームずつが出場して行われる。社会人の予選は、42チームが参加して2月18日に始まっており、3月25日に決勝大会へ進む4チームが決まる。また、大学の4チームを決める予選は、12大学が参加して、3月18日と25日の両日行われる。

《社会人予選、大学予選の経過や日程は、右の通り。》

2018年度全広島サッカー選手権大会決勝大会は、4月8日、15日、22日の3日間行われる。組合せ、会場は、決勝大会へ進む4チームが3月25日に決まった後で決定し、発表される。

第10回 中国高等学校サッカー新人大会



新1級審判員、高崎、赤木両氏の今後の活躍に期待しよう

サッカーは（フットサルやビーチサッカーも）、プレーヤーだけでなく立つものではない。試合中の選手の力を存分に発揮させるためには、チームスタッフはもちろん、審判や運営スタッフ、サポーター等々、すべてのサッカーファミリーの力が必要である。そのひとつの審判の、日本のトップレベルの1級審判員（この中から、国際主審、国際副審が任命される）に、広島県から、2月号で紹介した通り、2人が昇格した。お二人の今後の活躍に期待したい。

お二人の、1級昇格を受けてのコメントを掲載する。

高崎航地新1級審判員 1級審判員となり、やっとスタートラインに立った喜びを感じております。これまでプレイヤー、レフェリーとして関わった方々に恩返しをし、広島及び日本のサッカーに貢献できるレフェリーを目指して頑張ります。

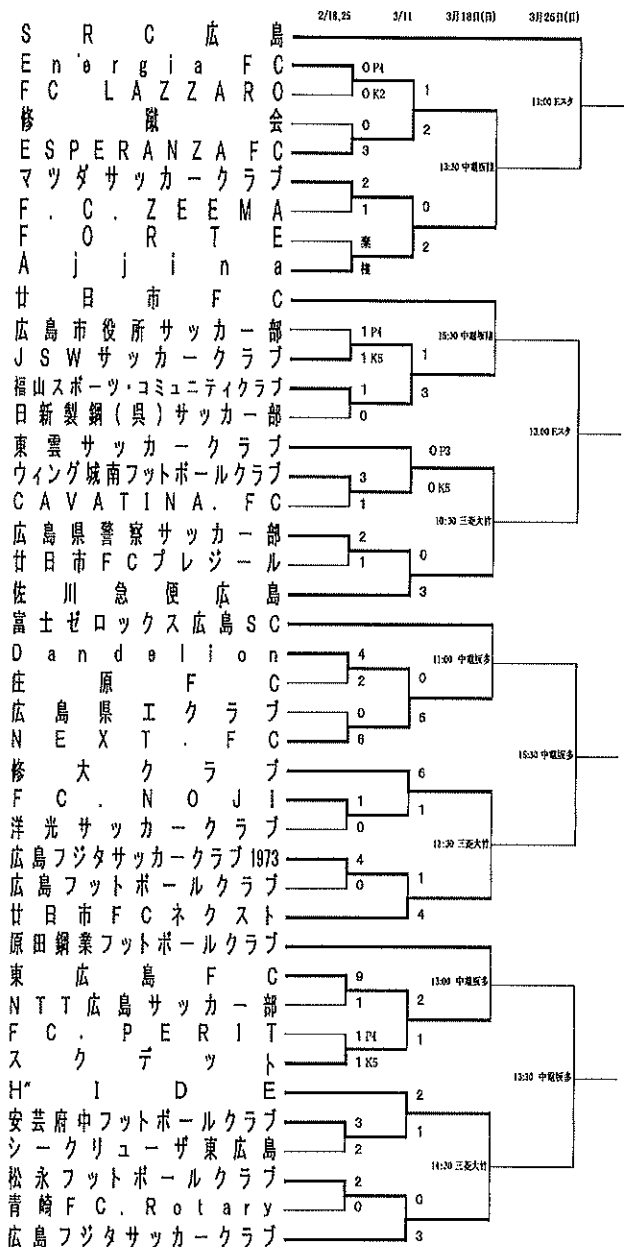
赤木陽美新1級審判員 今までお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、サッカーの魅力をたくさんの人に伝えていけるよう、審判員として全力で試合に取り組みます。今後ともご指導のほど、よろしくお願いたします。

高宮杯U-18プレミアリーグ、4月8日開幕

高宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ 2018 の全日程が、3月14日に発表された。サンプレッチェ広島FCユースの全日程は4月号に掲載するが、3節までの日程をお知らせする。

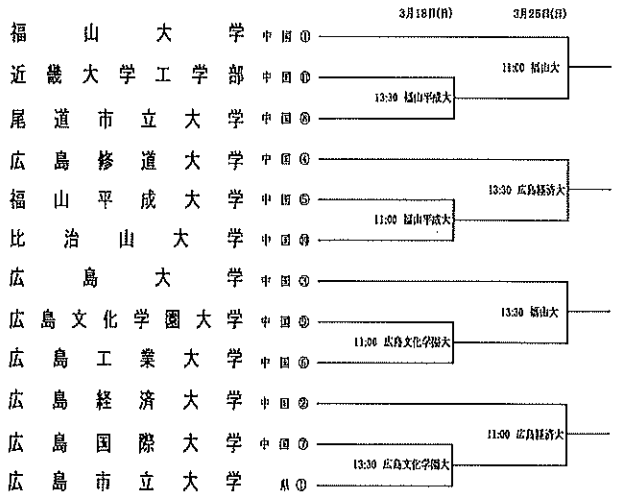
- 第1節 ヴィッセル神戸U-18 vs 広島ユース (4/7 13:30 ヤンマースタジアム長居)
- 第2節 広島ユース vs ガンバ大阪ユース (4/15 11:00 吉田サッカー公園)
- 第3節 広島ユース vs 名古屋グランパスU-18 (4/22 11:00 吉田サッカー公園)

2018年度 全広島サッカー選手権大会 社会人大大会



フナド：中国総協-中国電力杯サッカーリーグ戦 広島県内大会の協賛を広島県サッカー協会が担当。中野選手は、F1 多目的グラウンド、三宅選手は、三宅フットサル大会専用グラウンド、Eスタジアム(サンスタジアム)広島

2018年度 全広島サッカー選手権大会 大学予選



チーム名の右は、2017年度の中国大学サッカー協会の広島県内大会での協賛を広島県サッカー協会が担当

2018年度(平成30年度) 中国サッカー協会 事業計画 大会一覧

Table with columns: 大会名, 期間, 開催県. Lists various football tournaments such as 第73回国民体育大会中国ブロック大会, 第42回中国地域選サッカーリーグ決勝大会, etc.

※ この表は、2018年1月20日に開催された(一社)中国サッカー協会理事会で決定されたものに、(公財)日本サッカー協会から2017年11月1日付で示された「JFAブランディング 競技会名称変更 説明書」に基づいて、一部加筆・修正したものです。

記録

第32回デンソーカップチャレンジサッカー熊本大会 (2/16~18 熊本県/大津町運動公園 球技場、競技場、多目的広場)

中国・四国選抜チームの試合結果
1回戦 関東選抜A 4 (1-0, 3-0) 0 中国・四国選抜

順位決定戦 北海道・東北選抜0 (0-0, 0-0) 0 (PK4-3) 中国・四国選抜
7・8位決定戦 東海選抜2 (1-0, 1-0) 0 中国・四国選抜

決勝 関東選抜A 2 (1-0, 1-0) 0 中国・四国選抜
決勝 関東選抜A 2 (1-0, 1-0) 0 中国・四国選抜

大学女子サッカー地域対抗戦2018 (2/19~22 静岡県/時之栖スポーツセンター)

《全日本女子大学サッカー連盟選抜A (北信越以東)、同 B (東海以西)、北海道・東北、東関東、西関東、関東B、東海、北信越、関西、中国、四国、九州各選抜の12チームを組織して開催。》 (広島県内のチームからの学連選抜選手は、齋原みず希 (広島大)が学連選抜B)

中国選抜の試合結果
1次ラウンド(リーグ戦) Aブロック
中国選抜1-1九州選抜、学連選抜A 2-1中国、中国2-0東海選抜

中国選抜は、Aブロック2位
順位決定トーナメント 上位(1~8位)
トーナメント 1回戦 東関東選抜2 (PK3-1) 2中国、5~8位決定戦 北海道・東北選抜B 0 (PK4-3) 0中国、7・8位決定戦 関東選抜2 (1-0, 1-0) 0 中国

決勝 西関東選抜0 (PK3-2) 0 東関東選抜
第23回全日本フットサル選手権大会 (3/2~4, 9~11 大阪府/岸和田市総合体育館、東京都/駒沢オリンピック公園総合運動場体育館 他)
広島大学体育会フットサル部の試合結果
1次ラウンド グループD ポアルー

ス長野(北信越/長野) 4 (1-1, 3-1) 2 広島大学体育会フットサル部(中国) (広島大の得点者:永井、藤本)、シュライカー大阪(フリーグ4位/大阪) 12 (3-0, 9-1) 1 広島大学 (山下)、リガレ東京(関東①/東京) 3 (0-1, 3-0) 1 広島大学(渡邊) <広島大学は、グループD 4位>

決勝ラウンド 決勝 名古屋オーシャンズ(フリーグ1位/愛知) 2-1シュライカー大阪 <名古屋オーシャンズは、前身の大洋薬品/BANFFを含めて、3大会ぶり5度目の優勝>

SuperSports XEBIO 第18回 F 地域チャンピオンズリーグ (2/16~18 愛知県/スカイホール豊田、武田テパオーシャンアリーナ、静岡県/エコパアリーナ)

広島F・D 0 の試合結果
1次ラウンド Aグループ ランブレッタ福岡(九州①/福岡) 4 (3-1, 1-2) 3 広島F・D 0 (F・Dの得点者:西川、佐々木2)、広島F・D 0 5 (2-3, 3-1) 4 DELIZIA磐田(東海①/静岡) (佐々木、川田2、斎藤、武田)、広島F・D 0 4 (3-1, 1-2) 3 ブラックショーツ(関東②/神奈川) <広島F・D 0は、Aグループ2位>

決勝ラウンド 決勝 名古屋オーシャンズサテライト(東海①/愛知) 8-0 MEMBER OF THE GANG(東海③/愛知) <名古屋オーシャンズサテライトは、2大会連続2度目の優勝>

第5回FUTSAL地域女子チャンピオンズリーグ supported by GAVIC (2/23~25 栃木県大田原市/栃木県立北体育館) (中国地域からは、LETIZIA FEMMINILE (岡山)が出場)

決勝 SWH Ladies Futsal Club(関西②/兵庫) 3-1 arcoiris KOBE(関西①/兵庫) <SWH Ladies Futsal Clubは初優勝>

第34回フジタ杯女子サッカー大会 (1、2回戦の結果は、2月号に掲載済)
3回戦 (2/18 広島経済大学フットボールパーク) 山陽高等学校 6-1 FCバイエルンツネイシレディース、シーガル広島レディース 2-0 備後府中TAM-S、広島県立広島皆実高等学校 0 (PK5-4) 0 青崎フットボールクラブHANAKO、広島大学 3-0 広島大河フットボールクラブレディース

準決勝 (2/25 同上) 山陽高校 5-0 実高校
決勝 (2/25 同上) 広島大学 2 (PK4-2) 2 山陽高等学校 <広島大学は、初優勝>

山陽高校グラウンド、人工芝一新

3月10日、山陽高校(広島市西区)で「サッカーグラウンド開所式」が行われた。山陽高がグラウンドを人工芝に整備したのは2008年、10年を経ての張替え工事が完成し、多くのサッカー部OBなども迎えて、リニューアルを祝った。

県内の高校では、広島工業大学高校(2005年人工芝化)につづき、その後、広島なぎさ、広島皆実、修道各高校が続いており、広島国際学院高校も近く人工芝化することである。

今後も県内に、さらにサッカーをする環境が整っていくことを期待している。



スポーツくじ



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

UNITED WEST AND

アンジュヴィオレ広島 ことしこそ、なでしこ2部復帰を!! プレナスチャレンジリーグ 2018シーズンは4月15日スタート



アンジュヴィオレ広島 試合日程 2017プレナスチャレンジリーグWEST (リーグ戦全日程)

前	月	日	曜	時刻	対戦相手	会場
1	4	15	日	14:00	セレッソ大阪堺ガールズ	コカ・コーラエスタジアムJFA
2		22	日	11:00	JFAアカデミー福島	村之瀬SC東野スタジアム
3		29	日	13:00	NGUラブリッジ名古屋	コカ・コーラエスタジアムJFA
4	5	3	木	13:00	吉備国際大学Charme岡山高梁	新成スポーツ公園多目的体育館
5		5	土	11:00	コニヤ・スパンツァ大阪高梁	広島市総合体育センター
6		13	日	11:00	JFAアカデミー福島	村之瀬SC東野スタジアム
7		20	日	13:00	NGUラブリッジ名古屋	広島市総合体育センター
8		27	日	13:00	吉備国際大学Charme岡山高梁	新成スポーツ公園多目的体育館
9	6	3	日	13:00	コニヤ・スパンツァ大阪高梁	広島市総合体育センター
10		9	土	16:00	セレッソ大阪堺ガールズ	JFAアカデミー福島
11		16	土	15:00	NGUラブリッジ名古屋	広島市総合体育センター
12		23	土	14:00	JFAアカデミー福島	村之瀬SC東野スタジアム
13	7	1	日	14:00	吉備国際大学Charme岡山高梁	新成スポーツ公園多目的体育館
14		8	日	15:00	吉備国際大学Charme岡山高梁	新成スポーツ公園多目的体育館
15		16	日	13:00	セレッソ大阪堺ガールズ	広島市総合体育センター

2017シーズン、チャレンジリーグ5位に終わり、もう1年、チャレンジリーグを戦うことになったアンジュヴィオレ広島。今シーズンこそは、なでしこリーグ2部復帰を果たすべく、熱い戦いが始まる。

3月3日には地元三篠神社で"必勝祈願"、その後、スタッフ・選手の新体制の発表が行われた。続いて、チームの目標達成への期待を込めて、激励会を催した。

2018プレナスチャレンジリーグは4月15日に開幕する。12チームを東西(EAST、WEST)6チームずつに分け、7月16日まで、3回戦総当たりのリーグ戦(全15節)が行われる。

このリーグ終了後、東西それぞれのリーグ1位と2位、3位と4位、5位と6位の各グループ4チームでプレーオフ(9月1~15日)を行い、順位を決定する。プレーオフ(1位、2位リーグ)で1位になると、なでしこリーグ2部最下位との自動入れ替え、2位の場合は2部9位との入替戦(12月8~16日)となる。まず、チャレンジリーグWESTでの2位以上を目指しての戦いとなる。

アンジュヴィオレ広島の試合へも、みなさまのご来場をお願いしたい。なお、アンジュのホームゲームは、基本的には有料試合となっている。

<一般：大人1,000円、子ども(中・高生)500円、小学生以下は無料>
新監督、新加入選手の選手名・ポジション・前所属チーム等および退団選手の動向は、次の通り。

新監督

貞清 健一(サダキヨ ケンイチ) (1977年6月21日生まれ) 出身地：兵庫県、指導歴：2002年~2012年 開志学園JAPANサッカーカレッジ コーチ、同 高等部コーチ、同 監督、2013年~2016年4月 なでしこジャパンテクニカルコーチ、2017年~ アンジュヴィオレ広島ヘッドコーチ

新加入選手

()内は、ポジション、前所属チーム、出身府県
恒益 奉実(ツネマス トモミ) (DF、新潟医療福祉大学、宮崎)
松宮 れみ(マツミヤ レミ) (FW、徳山大学、山口)
松田 遇奈(マツダ ハルナ) (FW、オルカ鶴川FC、鹿児島)
天野明日実(アマノ アスミ) (FW、FC吉備国際大学Charme、兵庫)
西園 雪乃(ニシノ ユキノ) (DF、FC吉備国際大学Charme、大阪)

退団・移籍選手

(2017シーズン終了以降)
水野 祐里(引退)、山口友里恵(引退)、中島 麻衣(引退)、赤城 史香(Alemannia Aachen(ドイツ)へ移籍)、三宅あゆみ(NGU名古屋FCレディースへ移籍)、加藤 希(退団、大学進学)、江頭 鮎季(FC今治ひうちレディースへ移籍)、今井まゆら(退団)、菅原美沙紀(引退)、深井 聖華(引退)、林 文香(NGU名古屋FCレディースへ移籍)、渡谷 祥乃(広島文教女子大学へ移籍)、谷本 景(広島文教女子大学へ移籍)

アンジュ、プレシーズンマッチ 案内

プレナスチャレンジリーグの開幕に先立って、3月25日には次のようなプレシーズンマッチが行われる。この試合へもご来場いただき、アンジュヴィオレ広島の『なでしこ2部復帰』を目指したスタートを後押ししていただくように、お願いする。

プレシーズンマッチ アンジュヴィオレ広島 vs ディオッサ出雲F.C.
(3月25日(日) 13:00 キックオフ コカ・コーラウエスト広島スタジアム 入場無料)

キャノン ガールズ・エイト中国大会 広島メイプルが優勝

キャノンガールズ・エイト 第15回JFA中国ガールズ・エイト(U-12)サッカー大会は、3月3日と4日の2日間、岡山市の政田サッカー場で開催された。「日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスベクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指す、その研修の場とする」との趣旨で、全国9地域ごとに開催している。中国5県1~2チームの、未来のなでしこジャパン入りを目指す小学6年生(U-12年代)の女子選手で構成された県選抜チームが参加した。

3日は真冬を思わせるような1日、4日は一転、暦通りに春が来たかのような暖かな1日で、選手たちはひたむきにプレーし、白熱したゲームが繰り広げられた。

優勝は広島メイプル、広島オイスターズは5位となった。

試合結果

1次ラウンド グループA 山口エンジェルス3-1岡山ビューガ、鳥取U女子12-2-1広島オイスターズ、山口エンジェルス4-2広島オイスターズ、鳥取U女子12-1-0岡山ビューガ、岡山ビューガ4-2広島オイスターズ、山口エンジェルス4-0鳥取U女子12

グループB 岡山ビューガ2-1鳥根U-12女子、広島メイプル4-0山口なでしこ、山口なでしこ4-0岡山ビューガ、広島メイプル5-1鳥根U-12女子、鳥根U-12女子2-1山口なでしこ、広島メイプル6-1岡山ビューガ

5~8位決定トーナメント 1回戦 岡山ビューガ1-0岡山ビューガ、広島オイスターズ1-0鳥根U-12女子、**2.8位** 鳥根U-12女子8-0岡山ビューガ、**5.6位** 広島オイスターズ0(PK3-2)0岡山ビューガ
決勝トーナメント 準決勝 山口なでしこ2-1山口エンジェルス、広島メイプル8-0鳥取U女子12、**3位決定戦** 山口エンジェルス3-1鳥取U女子12、**決勝** 広島メイプル3-0山口なでしこ

Mikasa Sports every day!

SVC5000-WBK MC5-WBL

株式会社 ミカサ
www.mikasasports.co.jp

一枚岩のように、
3人1心となって戦う
願いは、ひとつ

SANRECCE
HINOSEKAI F.C.